



# 紀の川市 子ども・子育て支援に関する調査



小学生のお子さんの保護者さま用

## 保護者の皆さまへ

平素は、紀の川市政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

紀の川市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和7年度から5年間を期間とする「第3期紀の川市 子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関するサービスの「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学生のお子さんの中から選ばせていただいております。

調査結果は、すべて統計的に処理され、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月 紀の川市長 岸本健

### 【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

○本調査は、パソコンやスマートフォンでの回答も可能です。  
右記の二次元コードもしくは下記URLからアンケートのページにアクセスしていただき、ご回答ください。

【URL：https://  】

※Web上で回答いただいた場合は、紙の調査票への記入は必要ありません。



▲Web回答用 QRコード

回答期限：令和5年 ○月○日（○）

WEBでの回答か各学校に提出をお願いいたします。

紀の川市 こども課 TEL0736-77-0863

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

- |         |         |          |
|---------|---------|----------|
| 1. 打田地域 | 3. 那賀地域 | 5. 貴志川地域 |
| 2. 粉河地域 | 4. 桃山地域 |          |

お子さんとご家族の状況についておうかがいします。

問2 対象のお子さん\*の生年月月をご記入ください。(数字で記入)

※この調査票を学校から持ち帰られたお子さんです。

平成 年 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月もご記入ください。(数字で記入)

きょうだい数： 人 / 末子の生年月月：平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- |          |          |            |
|----------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親  | 5. その他 ( ) |
| 2. 主に母親  | 4. 主に祖父母 |            |

問7 あなたの世帯の人数は、全部で何人ですか。(数字で記入)

※世帯とは、同じ家に住み、生計を共にしている人のことをいいます。単身赴任のために一時的に別居している方も含みます。

世帯人数： 人

お子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問8 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係でお答えください。（〇はいくつでも）

- |          |         |           |
|----------|---------|-----------|
| 1. 父母ともに | 4. 祖父母  | 7. その他（ ） |
| 2. 母親    | 5. 小学校  |           |
| 3. 父親    | 6. 学童保育 |           |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）

- |                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |          |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |          |
| 5. いずれもない ⇒ ⇒ ⇒                    | ⇒問10へ    |

問9で「1.」または「2.」に〇をつけた方のみ

問9-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他（ ）   |

問9で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他（ ）   |

問 10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所はありますか。  
(1つに○)

1. いる/ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない/ない ⇒ 問 11 へ

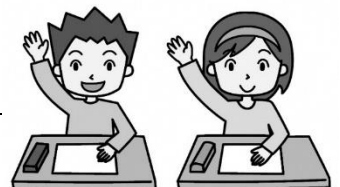
問 10 で「1. いる/ある」に○をつけた方のみ

問 10-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。  
(○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター等)
5. 保健所
6. 小学校の先生
7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 自治体の子育て関連担当窓口(紀の川市こども課等)
11. その他 【例】学童保育支援員等( )

問 11 子育てや教育をする上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。  
(○はいくつでも)

1. 妊婦や新生児の健康診断や相談
2. 経済的な支援(医療費の支給、児童手当、保育料軽減など)
3. 子どもの学力の向上
4. 子どもの健康や体力の向上
5. 道徳や公共心の育成
6. 子どもの悩みなどに対する支援(カウンセリングなど)
7. 親に対する育児支援(保育サービスや相談など)
8. 子どもの遊び場や居場所の整備
9. 子どもの交通安全や防犯対策
10. 子どもの非行防止
11. いじめや児童虐待の防止
12. その他( )



保護者の方の仕事の状況についておうかがいします。

問 12 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と1年以内にどうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ1つに○）  
 ※ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。（以下、同）

		フルタイムで働いている (働きたい)	パートタイムなどで働いている (働きたい)	専業主婦(夫)
①現在の状況	(1) 母親	1	2	3
	(2) 父親	1	2	3
②1年以内の希望	(1) 母親	1	2	3
	(2) 父親	1	2	3

「パートタイムなど」に○をつけた方は、1日の勤務時間と1週間の勤務日数(現状と希望)を数字でご記入ください。

①-1 現在の勤務状況	(1) 母親	1日( )時間	週( )日
	(2) 父親	1日( )時間	週( )日
②-1 希望の勤務状況	(1) 母親	1日( )時間	週( )日
	(2) 父親	1日( )時間	週( )日

問 13 昨年（2022年）のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額（手取り収入）をお答えください。（1つに○）

※単身赴任などのために一時的に別居している方も含みます。  
 ※収入は、税金や社会保険料を払った後の額でお答えください。  
 ※株式配当などの副収入、公的な援助・手当や養育費・仕送りを含めて合計してください。

1. 50万円未満	10. 450～500万円未満	19. 900～950万円未満
2. 50～100万円未満	11. 500～550万円未満	20. 950～1,000万円未満
3. 100～150万円未満	12. 550～600万円未満	21. 1,000～1,100万円未満
4. 150～200万円未満	13. 600～650万円未満	22. 1,100～1,200万円未満
5. 200～250万円未満	14. 650～700万円未満	23. 1,200～1,300万円未満
6. 250～300万円未満	15. 700～750万円未満	24. 1,300～1,400万円未満
7. 300～350万円未満	16. 750～800万円未満	25. 1,400～1,500万円未満
8. 350～400万円未満	17. 800～850万円未満	26. 1,500万円以上
9. 400～450万円未満	18. 850～900万円未満	

地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況についておうかがいします。

問 14 お子さんはこれまで、地域子育て支援センターを利用したことがありますか。  
 （1つに○） ある場合は、おおよその利用回数をお答えください。（数字で記入）

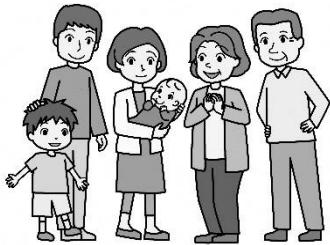
※地域子育て支援センターとは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。

1.	利用したことがある (那賀子育て支援センター／桃山子育て支援センター ／レイモンド子育て支援センター … のいずれか)	1週当たり( )回 もしくは 1ヶ月当たり( )回程度
2.	利用したことはない	

問 15 下記の①～④について、A～Cのそれぞれにお答えください。

(A～Cのそれぞれについては、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○)

	A	B	C
	知っている	これまでに 利用したこと がある	今後 利用したい
① 家庭児童相談室(こども課内)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
② 教育相談員/スクールカウンセラー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ ファミリー・サポート・センター (そらまめサポート)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ 和歌山県子ども・女性・障害者相談 センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ



いわで・きのかわファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」とは？

- 子どもを預かってほしい人(利用会員)と預かる人(スタッフ会員)が会員登録し、子育てを地域で支え合う活動です。
- 保育施設や習い事の送迎、残業時のお迎えと預かり、発熱時のお迎えと受診、病児預かりなどのサポートを行っています。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

問 16 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

(○は1つ)

1. あった ⇒ 問 16-1へ

2. なかった ⇒ 問 17へ

問 16-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、どう対処しましたか。

(○はいくつでも) それぞれの日数もお答えください。(数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

過去1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児のための施設を利用した(保育所(園)等のサービスを含む)	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他( )	日

問 16-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方のみ

問 16-2 その際、「病児・病後児のための施設等を利用したい」と思いましたか。  
 (1 つに○) また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

- |   |
|---|
| 1. できれば病児・病後児のための施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問 16-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 16-4 へ                     |

問 16-2 で「1. できれば病児・病後児のための施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問 16-3 上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思えますか。  
 (○はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 小児科等の病院に併設した施設で子どもを預かる事業                           |
| 2. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かるサービス<br>(例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 3. その他 ( )  |

問 16-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ

問 16-4 そう思う理由をお答えください。(○はいくつでも)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安             |
| 2. 地域のサービスの質に不安がある                 |
| 3. 地域のサービスの利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い                      |
| 5. 利用料がわからない                       |
| 6. 親が仕事を休んで対応する                    |
| 7. その他 ( )                         |

**放課後や休日の過ごし方についておうかがいします。**

問 17 お子さんが小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。また、高学年(4~6年生)になったら、どこで過ごさせたいですか。実際とは異なっていても構いません。希望をお聞かせください。(○はいくつでも) 希望する週当たり日数と時間(24時間制)もお答えください。(数字で記入)

(1) 低学年(1~3年生の間)

1	自宅	週( )日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週( )日くらい
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週( )日くらい
4	放課後児童クラブ(学童保育)	週( )日くらい ⇒下校時から( )時まで
5	ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)	週( )日くらい
6	その他(図書館、公園など)	週( )日くらい

(2) 高学年（4～6年生の間）

1	自宅	週（ ）日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4	放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで
5	子どもの居場所づくり	週（ ）日くらい
6	ファミリー・サポート・センター（そらまめサポート）	週（ ）日くらい
7	その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

問 17 の（1）または（2）で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみ

問 18 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）  
また、利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい ]	→ ( ) 時から ( ) 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい ]	→ ( ) 時から ( ) 時まで
(3) 夏休み・冬休み など長期休暇中	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい ]	→ ( ) 時から ( ) 時まで

問 17 の（1）または（2）で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみ

問 18-1 放課後児童クラブに希望することは何ですか。（○はいくつでも）

1. 指導員の数の増加	6. 利用条件の緩和
2. 指導員の質の向上	7. 保育時間の延長
3. 自宅や職場の近所で利用できること	8. 保育料の軽減
4. 施設の広さや設備の充実	9. 利用中の子どもの安全確保
5. 受け入れ人数の拡大	10. その他（ ）

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいしま

問 19 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（それぞれ1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない ⇒ 問 19-1へ	3. 取得していない ⇒ 問 19-1へ



問 19 で「3. 取得していない」に○をつけた方のみ

問 19-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、仕事を辞めた
15. その他( )

問 19-2 以下の制度をご存じですか?(1つに○)

- ①お子さんが1歳(一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業が取れる
- ②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった

問 19 で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方のみ

⇒ 該当しない方は、問 20 へ

問 19-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した
} ⇒ 問 20 へ	} ⇒ 問 20 へ

問 19-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問 19-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

- ※①年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合  
 ②年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合  
 …いずれも「1.」を選択してください。

問 19-5 お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。  
また、何歳何ヶ月まで取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

(1) 母親			(2) 父親		
実際の取得期間：	歳	ヶ月	実際の取得期間：	歳	ヶ月
希望の取得期間：	歳	ヶ月	希望の取得期間：	歳	ヶ月

問 19-5 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 19-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方（それぞれ〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

(2) 「希望」より遅く復帰した方（それぞれ〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

問 19-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に〇をつけた方のみ

問 19-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。  
（それぞれ1つに〇）

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった	1. 利用する必要がなかった
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）

⇒ 問 20 へ

問 19-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方のみ

問 19-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。  
（それぞれ○はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい 雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい 雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の 優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の 優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度 を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度 を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみて もらえるなど、子どもをみてくれる人が いた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみて もらえるなど、子どもをみてくれる人が いた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった （就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった （就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを 知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを 知らなかった
10. その他（    ）	10. その他（    ）

**お子さんの生活についておうかがいします。**

問 20 過去1年間に、お金がなくて家族が必要とする食料や衣服が買えないことがありま  
したか。（1つに○）

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 毎週あった        | 3. 年に1～3回ぐらいあった |
| 2. 月に1～3回ぐらいあった | 4. なかった         |

問 21 お子さんについて、最終学歴としてどのくらいまで学ばせたいと思いますか。  
（1つに○）

- |                |  |
|----------------|--|
| 1. 中学校         | 5. 大学  |
| 2. 高校          | 6. 大学院   |
| 3. 専門学校        | 7. その他（    ） |
| 4. 高等専門学校・短期大学 | 8. わからない   |

問 22 次のうち、あなたの家庭にないものはどれですか。（○はいくつでも）

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| 1. 子ども用のスポーツ用品 | 7. 子ども用の携帯電話・スマートフォン  |
| 2. ゲーム機        | 8. 大人用の携帯電話・スマートフォン   |
| 3. 子ども用の自転車    | 9. 自家用車               |
| 4. 大人用の自転車     | 10. 急な出費のための貯金（5万円以上） |
| 5. エアコン        | 11. あてはまるものはない        |
| 6. 電話（固定電話）    |                       |

問 23 お子さんにかかる費用のうち、経済的に負担が大きいと感じるものは何ですか。  
(〇はいくつでも)

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 給食費等の学校の諸経費    | 7. スポーツ用品の購入費      |
| 2. 辞書・習字道具等の教材購入費 | 8. スマートフォン等の通信料金   |
| 3. 学校の部活動にかかる費用   | 9. バスや電車等の交通費      |
| 4. 制服・体操服の購入費     | 10. 医療費            |
| 5. 学習塾や習い事にかかる費用  | 11. その他 ( )        |
| 6. ゲームの購入費        | 12. 大きな負担を感じるものはない |

問 24 現在または将来的に、次のような支援があったら利用したいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 保護者が家にいないときに、子どもが安心して過ごすことができる場所やサービスの提供 |
| 2. 生活や就学のための経済的な補助                          |
| 3. 進路や生活等について何でも相談できる場所                     |
| 4. 仲間と出会い、一緒に自然体験や集団遊び等いろいろな活動ができる場所        |
| 5. 夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、子どもたちが学習できる場所           |
| 6. 地域において職業体験ができる場所                         |
| 7. 子どものみで無料もしくは低料金で食事ができる場所の提供              |
| 8. その他 ( )                                  |
| 9. 特になし                                     |

体罰・虐待・しつけ等についておうかがいします。

問25 次の行為の中で「体罰」と思うものすべてに〇をつけてください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 何度注意しても同じことをするので、無視した              |
| 2. きょうだいのうち一人だけ成績が悪いので、他のきょうだいと比べてけなす |
| 3. 言葉で注意して聞かないので、頬を叩いた                |
| 4. 道路に飛び出したので手を掴んで引っ張った               |
| 5. 他人のものを取ったので、お尻を叩いた                 |
| 6. 大切なものを壊したので、長時間正座をさせた              |
| 7. 宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった              |
| 8. 友だちを殴ってケガをさせたので、同じように子どもを殴った       |
| 9. 掃除をしないので、雑巾を顔に押し付けた                |
| 10. 子どもに腹が立ちすぎて、産まれてきたことを否定した         |

問26 虐待は「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト」「心理的虐待」の4種類に大きく分類されますが、次の保護者の行為の中で「虐待」と思うものすべてに○をつけてください。

1. たたく、ける
2. 食事を与えない
3. 戸外に締め出す
4. 子どもの性器を触るまたは子どもに性器を触らせる（教唆を含む）
5. 子どもに性器や性交を見せる
6. 子どもの意思に反して登校、登園させない
7. 食事を与えることができない、適切な食事を与えない
8. 衣服・住居が極端に汚く不衛生
9. 夜間子どもだけを家に置いて保護者が長時間出かける
10. 祖父母、きょうだい保護者の恋人など第3者からの虐待行為を放置する
11. ことばで脅かす
12. 子どもを無視する
13. 他のきょうだいと著しく差別的な扱いをする
14. 子どものきょうだいに虐待行為を行う（他のきょうだいに見せる）
15. 子どもの前で夫婦喧嘩をする（子どもに夫婦喧嘩を見られる）

問27 「しつけ」のためであれば、子どもへの「体罰」や「虐待」に当たる行為は、するべきだと思いますか。（1つに○）

1. 積極的にすべきである
2. 必要に応じてすべきである
3. 他に手段がないと思ったときのみすべきである
4. 決してすべきではない

紀の川市の子育て支援施策についておうかがいします。

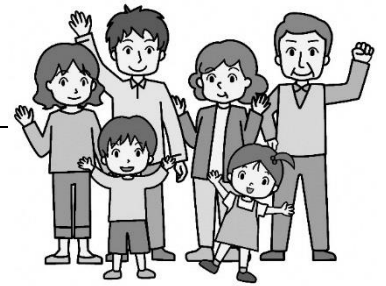
問28 紀の川市の子育ての環境や支援制度への満足度について、5段階評価でお答えください。（1つに○）

満足度が低い ← 普通 → 満足度が高い  
1 2 3 4 5

問29 あなたは、今後も紀の川市に住み続けて子育てをしたいと思いますか。（1つに○）

1. 住み続けたい
2. 住み続けたくない
3. わからない

問 30 最後に、紀の川市の子育ての環境や支援に関してご意見やご希望、子育てについてのお悩みやお困りごとなどがございましたら、ご自由にご記入ください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。